

1. はじめに

この度は、当社製品をご購入いただき、有難うございました。取り付け前に本説明書を熟読いただき、正しく取り付けして下さい。この取付説明書は必ず大切に保管して下さい。

以下の警告・注意を無視し、取り付けを行った場合、火災・故障・事故の原因となります。当社では一切の責を負いませんのでご注意下さい。

また、保証書の内容もよくご確認下さい。当製品の取り付けを行った場合は、保証規定に同意したものとします。



- 本製品は DC12V と DC24V 専用があります。指定以外の電圧では使用しないで下さい。火災・故障・事故の原因となります。
- 使用しない線や、ギボシ端子等の金属部分は、必ず絶縁処理を行って下さい。ショートすると、火災・故障・事故の原因となります。
- 本製品の取り付けを行う際は、本説明書や当社Webサイトの資料を参考にし、必ずテスターで確認しながら行って下さい。極性や配線先を間違えた場合、当製品や車両装置が故障したり、火災の原因となる可能性があります。
- 本製品でヘッドライトを直接制御する場合、55W 以下のヘッドライトバルブに対応しております。55Wより大きなバルブの場合は、必ずパワーリレーを使用して配線して下さい。パワーリレーを使用しないと、火災・故障・事故の原因となります。
- コントローラやハーネスは、運転の妨げにならない位置にしっかりと固定して下さい。事故の原因となります。
- 本製品は防水ではありません。必ず車内の水のかからない位置に設置して下さい。火災・故障・事故の原因となります。



- 本製品の取り付けや検査等に要した作業費用は、製品の瑕疵の有無に関係なく一切お支払いいたしません。
- 本製品の取り付けは、知識・技術のある方が行って下さい。
- 本製品の取り付けを行う際は、接触不良に注意して配線を行って下さい。接触不良が起きた場合は、ライトが消灯し、事故につながる場合があります。
- 本製品の出力線は、必ずライトスイッチ裏で配線し、バルブには直接配線しないで下さい。
- 配線・絶縁処理が完了するまで、コントローラは接続しないで下さい。
- 本製品のコントローラからハーネスを抜く場合は、必ずコネクタ部分を持って行って下さい。
- 本製品のハーネスは、コネクタがロックするまでしっかりと挿し込んで下さい。
- H4バルブの車両の場合、オートライト中はロービーム固定になる車両があります。ハイビームを使用する場合は、必ずオートライトスイッチを OFF にし、純正のライトスイッチをヘッドの位置にし、ディマースイッチを使用して下さい。オートライトを OFF にせずにハイビームにすると、バルブが故障する可能性があります。純正ライトスイッチ優先機能が有効の場合は、純正ライトスイッチを ON にすると、自動的にオートライトが OFF になります。

2. 製品構成



コントローラ(黄3左)
1個



CN1 12ピンハーネス
1セット



CN5 4ピンハーネス
1セット



CN2 光センサー
1セット



CN6 オートライト ON/OFF スイッチ
1セット

【重要】

当社Webサイトで車種別配線資料を閲覧できます。
必ず当社Webサイトの資料に従って配線して下さい。

https://cepinc.jp/info_torituke/seihin_info_cp.cgi



3. 配線方法

CN1 白12ピンコネクタ

ケーブル線色	説明と主な接続先
① 黒	ボディアースへ接続。
② 赤	常時電源+へ接続。
③ 緑	スマートライト出力。車両のライトスイッチ裏スマートライトスイッチ線へ接続。
④ 紫	スマートライトが+コントロールの場合は、②赤線、-コントロールの場合は、①黒線へ接続。
⑤ 緑／白	ヘッドライト出力。車両のライトスイッチ裏ヘッドライトスイッチ線へ接続。
⑥ 紫／白	ヘッドライトが+コントロールの場合は、②赤線、-コントロールの場合は、①黒線へ接続。
⑦ 白	接続なし。
⑧ 橙	ACC または IG へ接続。
⑨ 茶	接続なし。
⑩ 灰	接続なし。
⑪ 黄	スマートスイッチ入力。車両のライトスイッチ裏スマート線を切断したスイッチ側へ接続。 (純正ライトスイッチ連動機能を使用する場合のみ接続)
⑫ 桃	接続なし。

CN5 パワー出力用 4ピンハーネス

ケーブル線色	説明と主な接続先
① 緑／白	ヘッドライトパワー出力。車両のライトスイッチ裏ヘッドライト線へ接続。
② 緑／白	ヘッドライトが+コントロールの場合は、15A 以上の常時電源、 -コントロールの場合は、単独でボディアースへ接続。
③ 紫／白	
④ 紫／白	

55W 以上のバルブに接続する場合は、必ずパワーリレーを使用して配線して下さい。

CN2 青2ピンコネクタ : 光センサーを接続

CN6 白4ピンコネクタ : ON/OFF スイッチを接続

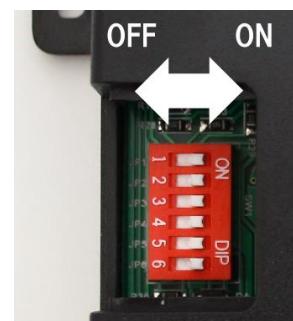
4. DIP スイッチの設定方法

コントローラの小窓を開け、中の DIP スイッチで各種設定を変更できます。

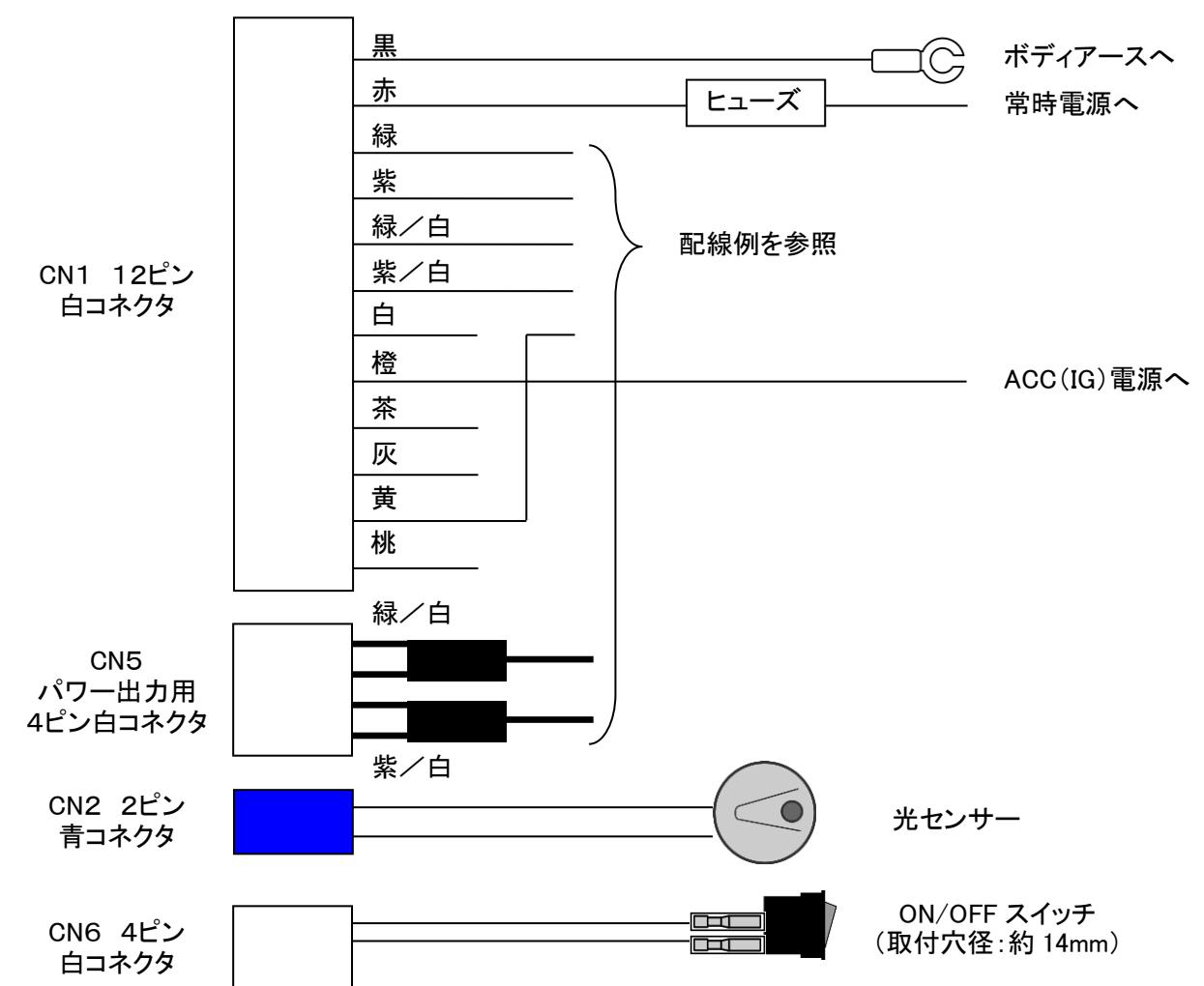
設定変更は、必ずコントローラからコネクタを抜いて行って下さい。

通常配線の場合は、設定しなくても使用できます。

DIP スイッチ	設定項目	ON	OFF
3	スマートライト極性 (紫線の接続先)	- (アース)	+
1・2・4・5・6	未使用		



基本結線図



■光センサーの設置方法

フロントダッシュボード上に設置し、センサー部が室内に向くようにして、外部光が直接センサーに当たらないように設置して下さい。



■オートライトスイッチの設置方法

空きパネルやハンドルコラムに穴を開けて設置します。



右のマークを切り取り、CN6 オートライト ON/OFF スイッチ付近に貼って下さい。



配線例1 【スモールライト(ー)・ヘッドライト(ー)】

■ヘッドライトリレー装備車。

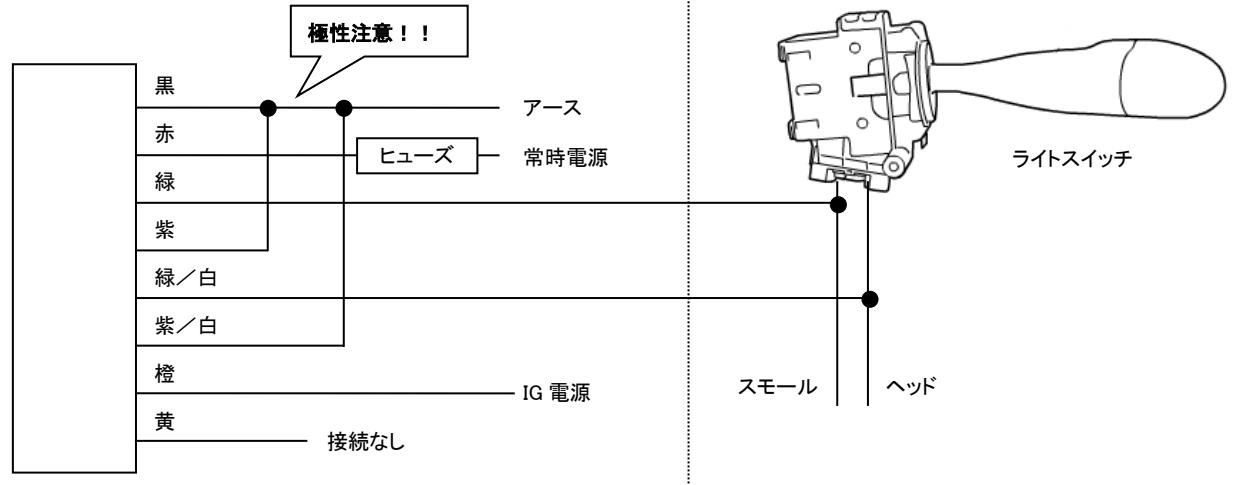
■スモールライト極性:-(スモールライトON時にアースと短絡) → DIPスイッチ3をONに変更

■ヘッドライト極性:-(ヘッドライトON時にアースと短絡)

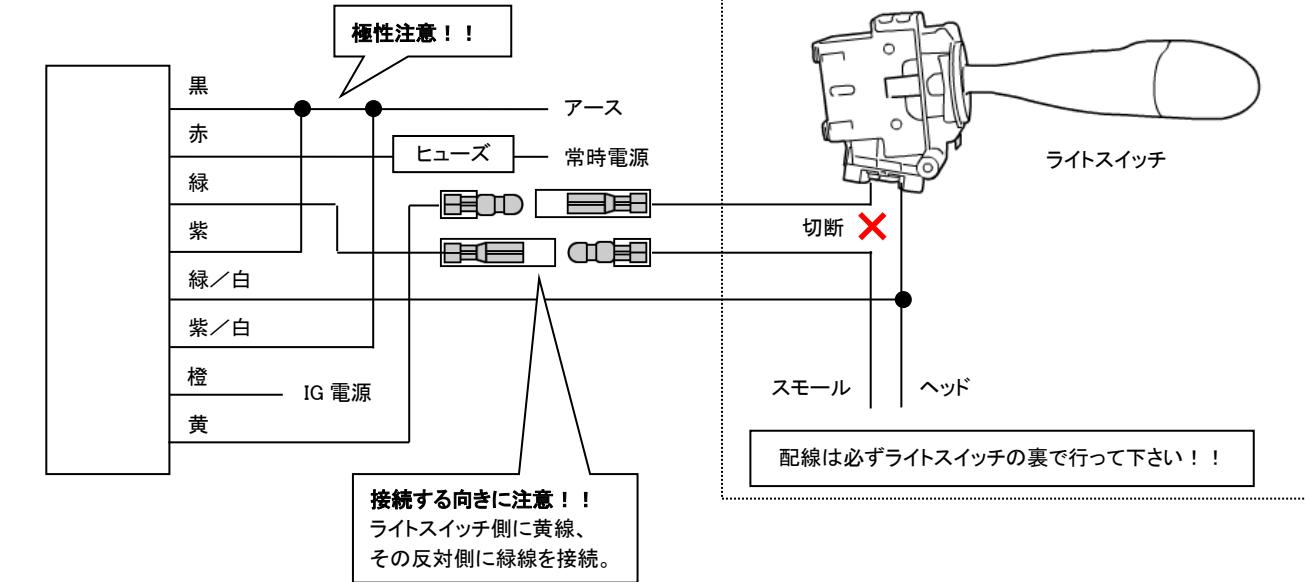
【注意】

車両ライトスイッチの極性に従って、紫線(スモールライト極性)と紫／白線(ヘッドライト極性)を接続して下さい。
極性が+の場合には赤線の常時電源に、-の場合には黒線のアースに接続して下さい。

【通常配線】



【純正ライトスイッチ優先配線】



配線例2 【スモールライト(+)・ヘッドライト(ー)】

■ヘッドライトリレー装備車。

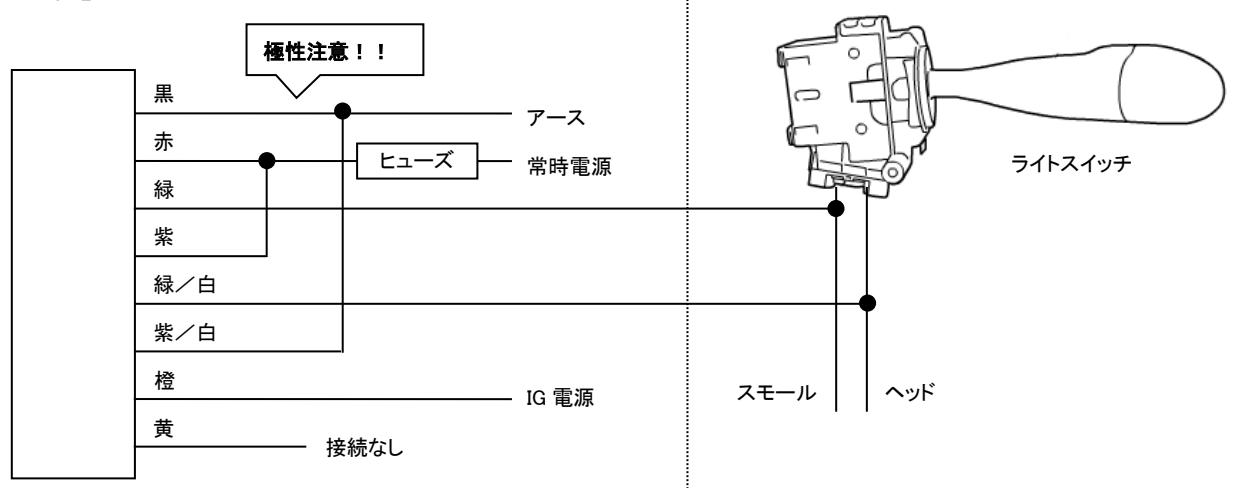
■スモールライト極性:+(スモールライトON時に+電源と短絡) → DIPスイッチ3をOFFに変更

■ヘッドライト極性:-(ヘッドライトON時にアースと短絡)

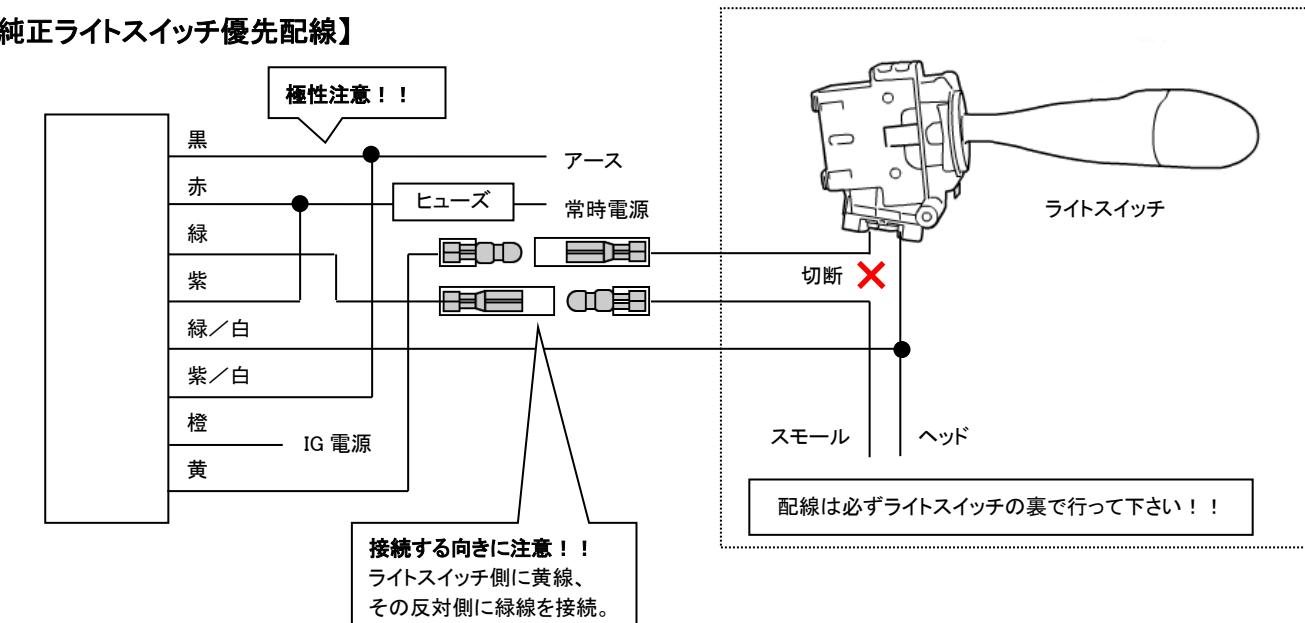
【注意】

車両ライトスイッチの極性に従って、紫線(スモールライト極性)と紫／白線(ヘッドライト極性)を接続して下さい。
極性が+の場合には赤線の常時電源に、-の場合には黒線のアースに接続して下さい。

【通常配線】



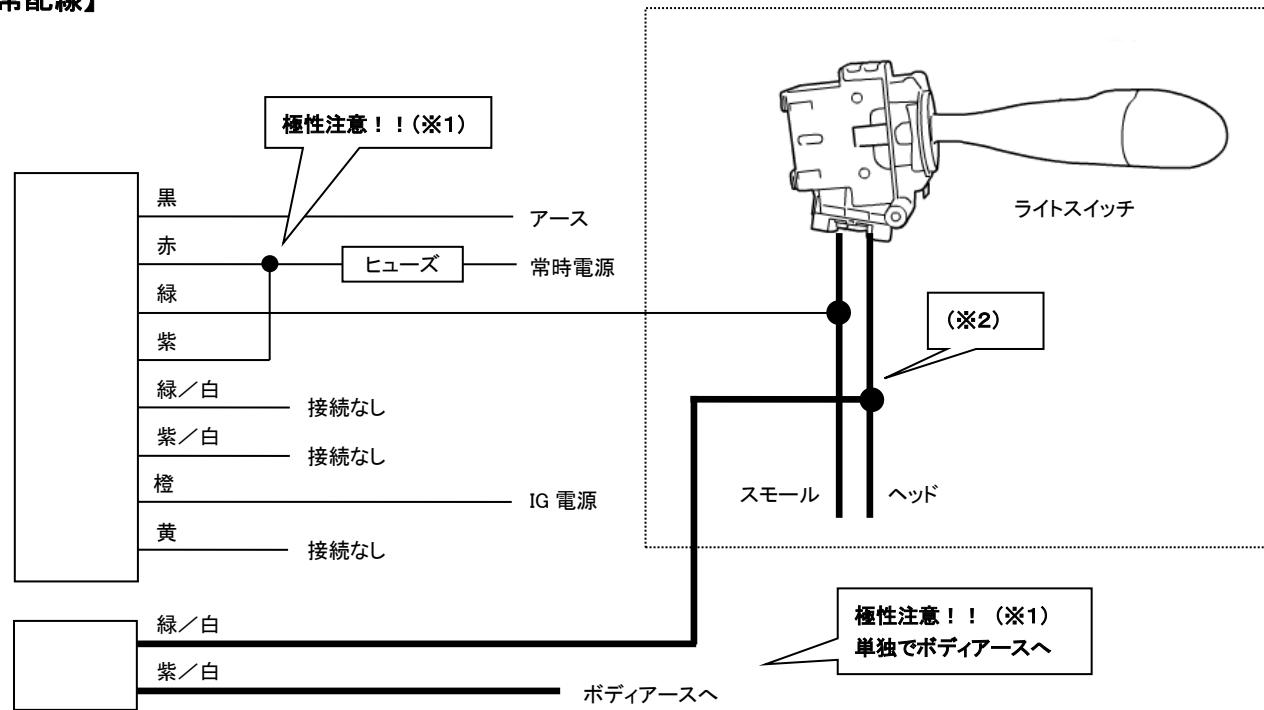
【純正ライトスイッチ優先配線】



配線例3 【 パワー配線・スマールライト(+)・ヘッドライト(-) 】

- ヘッドライトリレー非装備車。
- スマールライト極性:+(スマールライトON時に+電源と短絡) → **DIPスイッチ3をOFFに変更**
- ヘッドライト極性:- (ヘッドライトON時にアースと短絡)

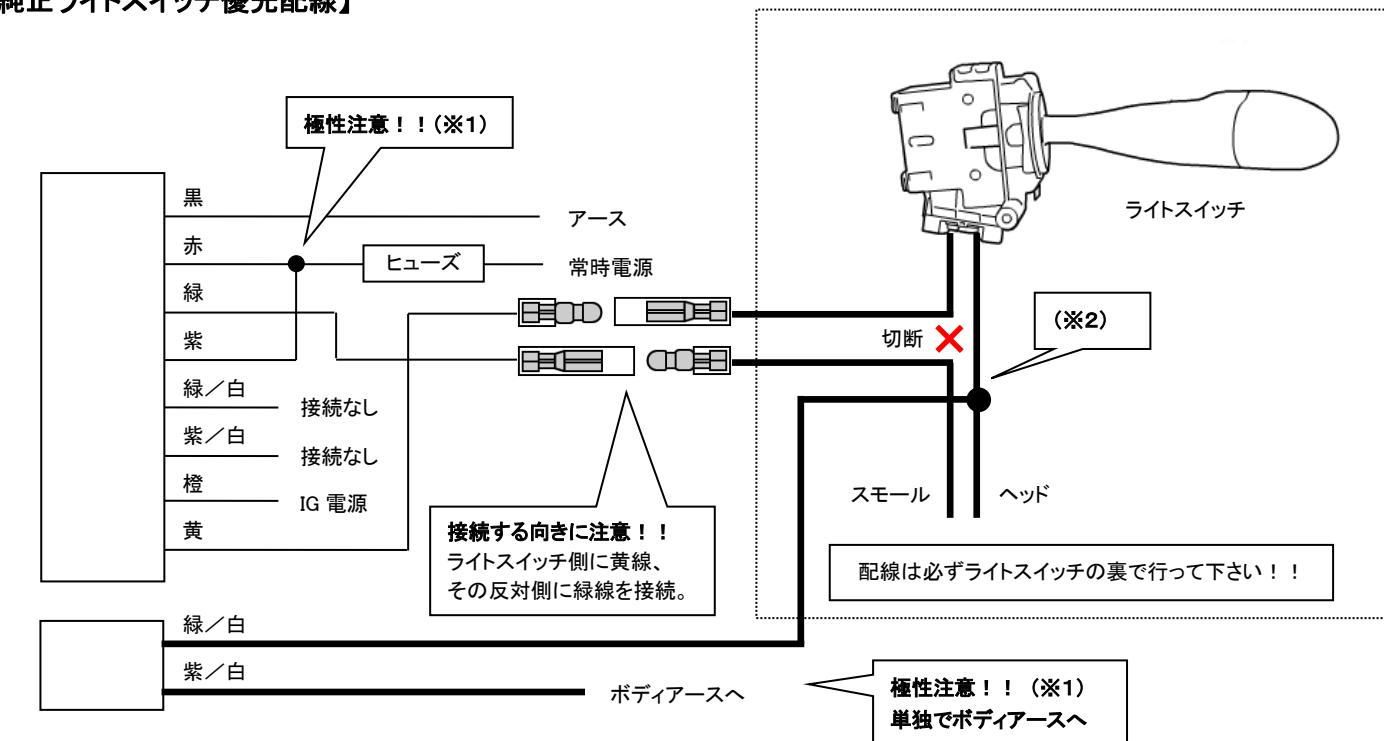
【通常配線】



【注意】

- (※1) 車両ライトスイッチの極性に従って、紫線(スマールライト極性)と紫／白線(ヘッドライト極性)を接続して下さい。
極性が+の場合は常時電源(15A以上)に、-の場合はアースに接続して下さい。
- (※2) ヘッドライトが片側55Wより大きいワット数の場合は、外付けのパワーリレーを使用してヘッドライト線に配線して下さい。

【純正ライトスイッチ優先配線】



配線例4 【 ライトスイッチ内での配線が必要・スマールライト(-)・ヘッドライト(-)】

- ホンダ車の一部(RB1・2系オデッセイ、エリシオン等)
- ライトスイッチを車両から外し、カバー内の線に配線して下さい。



1. はじめに

この度は、当社製品をご購入いただき、有難うございました。ご使用前に本説明書を熟読いただき、正しくご使用して下さい。この取扱説明書は必ず大切に保管して下さい。

以下の警告・注意を無視して使用した場合、重傷を負ったり死に至る危険性があります。また、火災・故障・事故の原因にもなります。本製品が原因で発生したお客様の損害は、当社では一切、賠償の責を負いません。同意できない場合は、取り付け前に規定に基づき返品して下さい。保証書にも注意事項を記載していますので、必ず、熟読して下さい。



- 夜間に本製品が作動中、製品の故障・ヒューズの溶断・配線の接触不良等が起きると、ヘッドライトやテールランプが消え、視界が確保できなり非常に危険な状況になります。その状況になった場合は、直ぐに純正ライトスイッチでヘッドライトをONにし、車両を安全な場所に停車させ、取付店舗等へご連絡下さい。
- 本製品の分解・加工・改造は絶対に行わないで下さい。
- 本製品から煙が出たり、異臭・異音がする場合は、車両を停車した上で、本製品の使用を中止し、直ちに電源を抜き、取付店舗へご連絡下さい。
- 本製品でヘッドライトを直接制御する場合、55W以下のヘッドライトバルブに対応しております。55Wより大きなバルブに変更される場合は、必ず取付店舗へご相談下さい。



- 本製品の光センサー部分に物を置かないで下さい。誤作動の原因となります。
- 極端に明るい街灯の光に反応して、消灯する場合があります。
- 当製品を使用して、下記の事項が起きた場合でも、当社では一切の責任を負いかねますのでご注意下さい。
 - ・バルブの球切れ
 - ・バッテリー上がり
- H4バルブの車両の場合、オートライト中はロービーム固定になる車両があります。ハイビームを使用する場合は、必ず本オートライトスイッチをOFFにし、純正のライトスイッチをヘッドの位置にし、ディマースイッチを使用して下さい。オートライトをOFFにせずにハイビームにすると、バルブが故障する可能性があります。純正ライトスイッチ優先機能が有効の場合は、純正ライトスイッチをONにすると、自動的にオートライトがOFFになります。

当製品を取り付けたことによる、車両や車載品の故障、事故等の付随的損害については、一切その責任を負いません。

2. 使用方法

オートライトをONにする

- ・ 純正のライトスイッチをOFFにして下さい。
- ・ オートライトスイッチをON(+)にして下さい。
- ・ 暗くなると自動的にスマート → ヘッドライトが順に点灯します。明るくなるとヘッドライト → スマートライトが順に消灯します。

オートライト機能をOFFにする

- ・ 夜間にスマートライトやヘッドライトを消灯させる場合等は、オートライトスイッチをOFF(O)にして下さい。

ライト消し忘れ防止機能

- ・ オートライトがONの状態で、ACC(IG)をOFFになると自動的にライトが消灯します。

純正ライトスイッチ優先機能 (⑪黄線接続時に有効)

- ・ 純正ライトスイッチをONにすると、自動的にオートライトがOFFになります。純正ライトスイッチをOFFにすると再びオートライトがONになります。
- ・ 信号待ち等で簡単にヘッドライトのみを消灯できます。

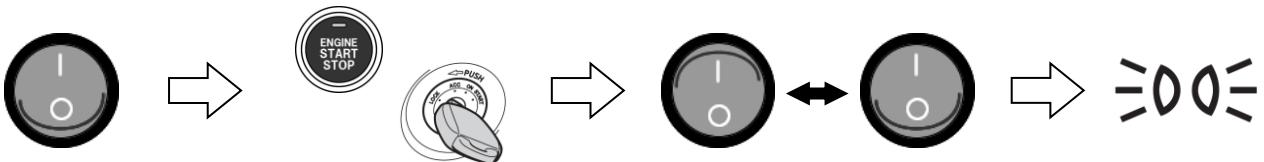
トンネル検知機能

- ・ トンネルのように急激に暗くなった場合は、スマートライトとヘッドライトが同時に点灯します。

3. 設定方法

感度(ライトが点灯する明るさ)を変更する

- ・ ACC(IG)OFF時に、オートライトスイッチをONの状態からOFF→ON(1回)→OFF→ON(2回)→OFF→ON(3回)を3秒以内に行って下さい。車両のスマートライトが点滅し、設定が変更されます。
- ・ スマートライトが点滅した回数でどの設定に変更されたかが分かります。
- ・ 設定は、「やや暗い」→「暗い」→「明るい」→「やや明るい」→…の順に切り替わります。



①オートライトスイッチをONにする。

②車両の電源をOFFにする。

③オートライトスイッチのOFF→ONを素早く3回繰り返す。

④スマートライトが点滅し、点滅回数でどの明るさに変更されたかが分かります。

スマートライト点滅回数	1回	2回	3回	4回
点灯する明るさ	明るい	やや明るい (初期設定)	やや暗い	暗い
感度	良い	←	→	鈍い

動作確認方法

配線検査は、初期設定のまま確認して下さい。

手動でセンサーを覆って検査を行う場合、トンネル検知機能によりスマートライトとヘッドライトが同時に点灯することがあります。

	手 順	正 常	異 常	原因・備考
1	コネクタを挿す。	スマートライトが一瞬点灯し、その後ヘッドライトが一瞬点灯する。 → 2へ。	リレーの「カチッ」という音もしない。	①黒線、②赤線の結線不良。
2	ライトスイッチが OFF、オートライトスイッチが ON の状態で ACC(IG) を ON にし、光センサーを徐々に手で覆う。	スマートライトとヘッドライトが点灯する。 【通常配線】 → 4へ。 【純正ライトスイッチ優先配線】 → 3へ。	全く反応しない。	⑧橙線の結線不良。 オートライトスイッチが ON になっていない。
			スマートライトが点灯しない。	③緑線、④紫線の結線不良。
			ヘッドライトが点灯しない。	⑤緑／白線、⑥紫／白線の結線不良。
			明るい状態でもスマートライトとヘッドライトが点灯している。	光センサーが接続されていません。
3	センサーを覆った状態で、純正ライトスイッチでスマートライトを ON にする。	ヘッドライトが消灯し、スマートのみが点灯する。 → 4へ。	ヘッドライトが点灯したまま消灯しない。	⑪黄線の結線不良。 DIP スイッチ3の設定が違う。
4	オートライトを使用する。		スマートライトやヘッドライトが点灯するタイミングが遅い(早い)。	オートライトの感度の設定を行ってください。